めざします！安全・安心・活気あふれる住みよい街、刈谷

刈谷市議会議員

中嶋よしゆき（なかじま）

市政報告　Vol. 47

発行日：令和4年7月吉日

◇企画総務委員会　◇都市計画審議会委員　◇会派：市民クラブ
◇1986年　愛知大学卒　アイシン精機入社　‘19/6～　3期目

ごあいさつ

東海地方の梅雨は、統計開始以来最短の１３日間で明けました。梅雨明け後は、４０度を超える異常な気温の地域もあり、熱中症のニュースが連日報道されています。作物への影響は大丈夫だろうか、必要なダム水量は確保できたのかと気になるところです。また、明治用水の頭首工では、大規模漏水が発生し農業用水、工業用水とも多大な影響を受けました。東南海トラフ大規模地震が想定される地域として、インフラ保全の重要性を再認識しました。

６月議会では、子育て世帯生活支援特別給付金、水道基本料金免除（６ヶ月間）などの補正予算が提案され可決しました。また、第８次刈谷市総合計画（案）が示され、将来の刈谷のまちづくり、ビジョン（案）が示されました。今後も持続的成長のため、雇用を創出し、定住促進の魅力をつくり、住みたいと選ばれる街となるよう提案していきます。

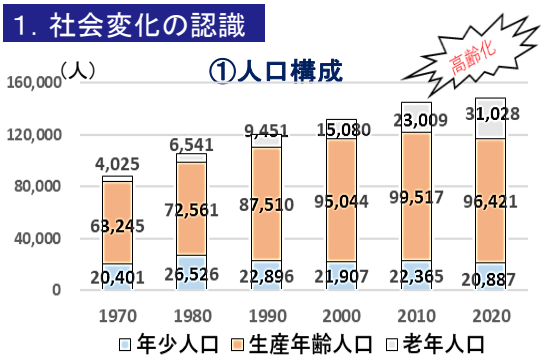
ﾀﾌﾞﾚｯﾄを利用した初めての議会で、1番目の質問者として登壇しました

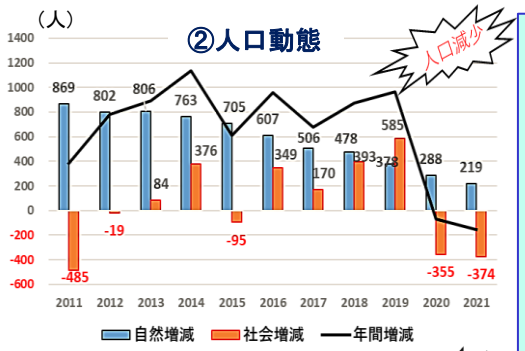
第8次刈谷市総合計画（案）

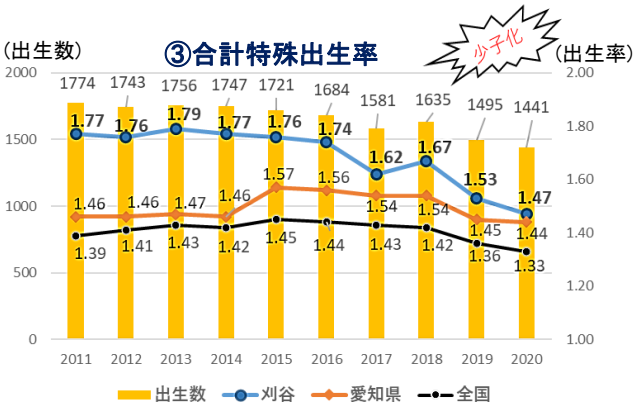
総合計画とは・・市の最上位計画、まちづくりビジョンを示す
将来都市像・・『人が輝く　安心快適な産業文化都市』を継承

計画の構成
基本構想：令和５年～令和２４年（２０年間）
基本計画：令和５年～令和１４年（１０年間）
実施計画：３年スパンで作成

1. 社会変化の認識







④転出入の動向　転出超過

自治体	転入	転出	転出入
名古屋	1,007	1,180	-173
高浜	216	376	-160
東浦町	113	230	-117
豊明	154	248	-94
西尾	193	277	-84
安城	551	628	-77
碧南	153	206	-53
半田	100	146	-46
その他県外	2,881	2,315	566

2. 重点課題

①『人口構造の変化』／『人口減少時代』
- 多様なライフスタイル
- 快適で質の高い暮らし
- 高齢者の活躍

②子育て世代の転出超過
- 主に住宅取得を契機に居住地として選ばれる

③次代の担い手の育成
- モノづくりに携わる人材
- 地域社会の担い手

④デジタル化の推進

⑤『脱炭素社会』／『持続可能な社会』
- SDGs、ｶｰﾎﾞﾝﾆｭｰﾄﾗﾙ、災害に強いまちづくり

など

⑥新たな工業用地の確保

3. まちづくりの基本方針と指標

①時代の変化に対応した行政運営
②健全な財政運営
③多様な主体との連携
④戦略的な情報の収集と発信

都市基盤
安心して暮らし続けられる快適なまちづくり

教育文化
生涯にわたって学び地域への愛情を育むまちづくり

産業環境
人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり

福祉安心
支え合い誰もが安心して暮らせるまちづくり

街づくりの指標（市民満足度）

指標＼年次	8総		7総	
	2022年	2042年	2010年	2030年
住みごこち	85.7%	90.0%	82.5%	85.0%
居住意向	88.1%	90.0%	87.5%	90.0%
市政への満足度	90.3%	91.0%	85.4%	88.0%

※赤字は7総の2030年目標をすでに達成している

（仮称）逢妻川河川敷運動広場（亀城公園）の整備について質問しました

（主旨）　亀城公園エリアを、スポーツ、花見や散策、歴史を体感するなど、それぞれの特徴を生かしながら連携する事で、利便性と魅力をアップさせて、市民（利用者）の満足度向上につなげたい

1．逢妻川河川敷運動広場について

魅力あふれる公園づくり事業　（仮）逢妻川運動広場整備事業事業　都市計画決定区域

Q1．逢妻川洪水調節地（黄線枠内）の整備内容は？

A1．河川の氾濫を防止するための一時的貯留施設で、貯留量は約２５万立方メートル。平成２６年度から着手し、今年度すべての工事が完了する予定

Q2．（仮称）逢妻川河川敷運動広場の整備内容は？

A2．令和４年度完成予定の逢妻川洪水調節地の上部に整備する計画。サッカー場と多目的広場をそれぞれ１面と駐車場を整備する予定

Q3．河川敷上部利用の構造物設置に関する制限は？

A3．構造物設置には『河川占有許可』が必要。トイレ等の工作物は原則「可搬式または転倒式の構造」と規定

Q4．利便性のために多目的トイレ、熱中症予防にはあずまや等の設置が必要。その考え方と進め方は？

A4．河川の流れを阻害する施設の設置は困難。しかし、利用者が少しでも快適に使用いただけるトイレ等設置について検討協議していく

2．亀城公園運動広場について

Q5．河川敷広場は水はけが悪くなり易い。新たに設置する広場についてどのように対策するのか？

A5．透水管の埋設など、水はけが良好な状態を維持できる仕様を検討する

Q6．亀城グランドABCDは、水はけが大変悪い。また凸凹な状態で安全な利用ができない。今後、整備していく考えはあるのか？

A6．年数が経過し、老朽化が進んでいることから、今後検討していきたい

3．施設の維持管理について

※亀城グランドA面の備品例

樹脂カバーによる暫定的な安全対策　1本しかない整備用トンボ

老朽化した備品入れ

破損したベンチの雨どい

Q7．利用者の安全と利便性のために備品の適正管理が必要と考えるがその対応は？

A7．破損や不足について定期的に状態を把握し、必要な対応に努めていく

【 要 望 事 項 】

①亀城公園エリア全体で、施設間の回遊性を考えた賑わいづくり、商業施設誘致も含めて価値や魅力を上げること
②施設管理について、実施内容や運用方法を明確にし、備品や施設の状況を定期的に把握し、改善すること
③大雨等で有事が予測される場合は、利用者への注意喚起が必要。観測カメラ設置等の安全管理を検討すること

補正予算

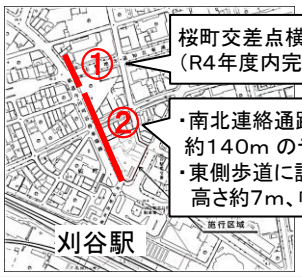
（千円）

	補正前	補正額	補正後
補正１	62,000,000	155,106	62,155,106
補正２	62,155,106	-1,179,911	60,975,195
補正３	60,975,195	18,759	60,993,954

マイナス補正は先期前出し計上分の取消し、入札差金など▲1,506,466他

①子育て世帯生活支援特別給付金・・151,731
②市民生活支援事業（水道料金基本料免除）・・300,383
③明治用水頭首工漏水事故見舞金・・13,155　　など

刈谷駅北口



イメージ図

※令和４年内に都市計画審議

くらしの相談

電柱、植栽、街路樹で右からの視認性が悪い

植栽の刈込みで丈を低くし視認性を改善。街路樹は今後検討

〒448-0021　刈谷市八軒町2-75番地1
☎(0566)24-8831　　Fax(0566)24-1675
E-mail　：　nakaji@msp.aisin.co.jp
公式HP：　http://www.giin-aiwu.com/